



2019年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2018年11月7日

上場会社名 味の素株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2802 URL <https://www.ajinomoto.com/jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 西井 孝明
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務・経理部長 (氏名) 中野 哲也 TEL 03-5250-8161
 四半期報告書提出予定日 2018年11月9日 配当支払開始予定日 2018年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		事業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	546,493	3.4	44,572	△5.3	44,006	△7.5	31,011	△14.5	26,083	△16.7
2018年3月期第2四半期	528,503	—	47,062	—	47,567	—	36,273	13.6	31,301	15.8

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	46.67	—
2018年3月期第2四半期	55.03	—

- (注) 1. 当社グループは、IFRSの適用にあたり、投資家、取締役会及び経営会議が各事業の恒常的な業績や将来の見通しを把握すること、取締役会及び経営会議が継続的に事業ポートフォリオを評価することを目的として、「事業利益」という段階利益を導入しております。当該「事業利益」は、「売上高」から「売上原価」、「販売費」、「研究開発費」及び「一般管理費」を控除し、「持分法による損益」を加えたものであり、「その他の営業収益」及び「その他の営業費用」を含まない段階利益です。
- (注) 2. 第1四半期連結会計期間より、物流事業を非継続事業に分類しております。これにより非継続事業からの利益は、要約四半期連結損益計算書上、継続事業と区分して表示しております。これに伴い、売上高、事業利益、税引前四半期利益は、継続事業の金額を表示しております。なお、対応する2018年3月期第2四半期についても同様に組み替えて表示しているため、これらの対前年同四半期増減率は記載しておりません。
- (注) 3. 前連結会計年度及び当第2四半期連結会計期間において、企業結合及び共同支配企業に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2018年3月期第2四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	1,413,482	711,966	639,799	45.3
2018年3月期	1,426,230	720,613	640,833	44.9

(注) 当第2四半期連結会計期間において企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2018年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	15.00	—	17.00	32.00
2019年3月期	—	16.00	—	—	—
2019年3月期（予想）	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		事業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,155,200	3.6	95,700	0.0	55,000	△8.5	99.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（2018年11月7日）公表いたしました「2019年3月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

第1四半期連結会計期間より物流事業を非継続事業に分類したことに伴い、売上高及び事業利益は継続事業の金額を表示しております。また、当第2四半期連結会計期間において企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、対前期増減率は暫定的な会計処理の確定の内容を反映させた継続事業の前期数値に対する増減率を記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期2Q	571,863,354株	2018年3月期	571,863,354株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	23,766,353株	2018年3月期	3,971,026株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期2Q	558,887,569株	2018年3月期2Q	568,854,795株

(注) 期末自己株式数には、当社の役員等を対象とする中期業績連動型株式報酬制度の導入により採用した役員報酬BIP信託が保有する当社株式（2019年3月期2Q 971,000株、2018年3月期 971,000株）が含まれております。また、役員報酬BIP信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P5、「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」及び「（4）事業等のリスク」をご参照ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は2018年11月7日（水）に当社ウェブサイトに掲載いたします。